

果物の成分イメージング：薄切不要の転写サンプリング

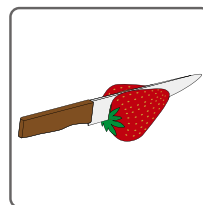
■ 測定の課題

農産物に含まれる成分分布を可視化したいが、含水量の多くサイズの大きい果物は、前処理として必要な薄切が難しく、質量分析イメージングの実施が容易ではない。

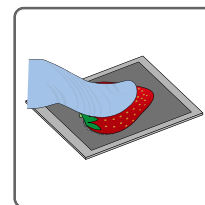
■ アプローチ

50 mmサイズのイチゴ断面を用意して、Poropareへの転写によってサンプリングした。転写後のPoropareは追加処理せず、質量分析イメージングを実施した。

■ 測定手順



測定面を露出して



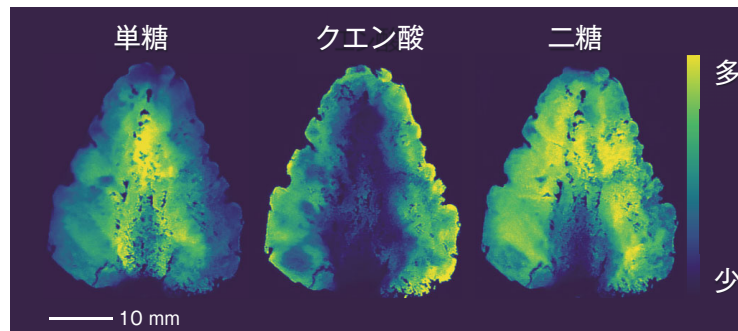
押し付けて転写！



そのまま装置へ！

Poropare™の活用結果

- 前処理の削減
- 位置情報の維持
イチゴ断面の糖類・酸の分布イメージが明瞭に得られた。
- 高再現性
同じイチゴを3回転写して、全て同様の結果が得られた。



※この資料の内容は、2025年5月現在のものです。仕様・性能は改良のため予告なく変更することがあります。

この製品について、ご意見・ご質問等ございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

浜松ホトニクス株式会社

WEB SITE www.hamamatsu.com

電子管事業部 〒438-0193 静岡県磐田市下神増314-5 ☎ (0539) 62-5245 ファックス (0539) 62-2205

問合せ先：吉新 英朗 msi-t001@hpk.co.jp